


# らんどせるは せおわず おろして、しーとべるとをしよう！

あたま・せなかは、  
いすにつけて、  
すわりましょう。



★らんどせるをしょったままだと、  
あたまがいすについていないから、  
くるまがとまったりするときに、  
くびがおおきくうごいて、  
けがをしてしまうことがあるよ。  
⇒あたま・せなかを、いすにつけてすわろう！！

らんどせるは、  
よこや、あしもと  
ひざのうえに、  
おきましょう。



しーとべるとが、くびにかからない  
ように、しんちょう135センチ  
よりちいさいひとは  
じゅにあしーとに、すわりましょう。



## かさをさす

★まわりのひとにぶつからないよう、  
りょうほうのををつかって、  
したにむけてひろげよう！！



## かさをとじる

★かさをしたにむけてとして、  
あしではさんでまわして、ひもを  
とめると、あんぜんに、  
とじることが  
できるよ！！



## かさは、まっすぐもとう！



★「みぎ・ひだり」  
「うしろ・まえ」  
まわりのみちが  
よ〜くみえて、  
あんぜんに  
あるけるよ！！

※カラーをご覧になりたい方は、「交通安全協会富士地区支部」のホームページを検索！